

平成21年度 機能高分子工学専攻・有機デバイス工学専攻 修士学位論文公聴会

A会場 (4号館 112教室)

発表日	発表 順序	開始 時間	氏 名	論 文 題 目	修士論文審査委員氏名			頁
					主 査	副 査		
2月16日	1	9:30	門間 伸吾	4-ペンチルスチリル基を末端に有する 棒状マクロモノマーの合成と分岐高分子の溶液性状	川口 正剛	羽場 修	鳴海 敦	1
	2	9:50	晋 京	棒状マクロモノマーを分散剤に用いた 高分子微粒子の合成	川口 正剛	森 秀晴	鳴海 敦	3
	3	10:10	馬場ひとみ	1次元規制ラジカル重合	川口 正剛	岡田 修司	鳴海 敦	5
	4	10:40	斎藤 陽介	不飽和カルボン酸二価金属塩の固相重合反応と 重合体のキャラクタリゼーション	岡田 修司	藤森 厚裕	金澤 昭彦	7
	5	11:00	永井 裕希	ポリアニオンを基材とする液晶電解質の合成と 刺激応答性高分子への応用	岡田 修司	川口 正剛	金澤 昭彦	9
	6	11:20	吉川 慧	リンイリド誘導体による水溶性ビニルモノマーの 完全水系制御ラジカル重合	岡田 修司	森 秀晴	金澤 昭彦	11
	7	13:00	高橋輪太郎	トリアルコキシフェニルウレタン基を両末端に置換した ブタジイン誘導体の固相重合とゲル形成	岡田 修司	佐野 正人	金澤 昭彦	13
	8	13:20	小沼 祐己	トロポロン骨格を有する共役化合物の設計合成と 機能開拓	岡田 修司	米竹孝一郎	金澤 昭彦	15
	9	13:40	斎藤 広樹	脂肪族アミン塩酸塩類のカラムナー液晶性と イオン伝導性	岡田 修司	米竹孝一郎	金澤 昭彦	17
	10	14:10	工藤 英介	ビニルスルホン酸誘導体の RAFT 重合	森 秀晴	岡田 修司	前山 勝也	19
	11	14:30	丹藤 泉	ラジカル開環重合による主鎖にアントラセンを有する 交互型ポリマーの合成と光機能	森 秀晴	岡田 修司	前山 勝也	21
	12	15:00	庄司 嵩	N-ビニルフタルイミドの RAFT 共重合を用いた 非共役-共役型交互共重合体の精密合成	森 秀晴	川口 正剛	羽場 修	23
	13	15:20	塚本 雅大	ジビニルモノマーの RAFT 重合による 多分岐ポリマーの一段階合成	森 秀晴	川口 正剛	羽場 修	25
2月17日	14	9:30	秋庭 崇宏	新規ピレン誘導体の合成と有機 EL 素子への応用	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	27
	15	9:50	高橋 将史	傾斜組成構造を有するマルチフォトンエミッション構造 有機 EL 素子	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	29
	16	10:10	田村 圭	電子注入電荷発生層を有する有機 EL 素子	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	31
	17	10:40	則定 宏明	陽極表面処理による有機 EL 素子の高性能化	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	33
	18	11:00	肥田加奈子	電子アクセプター性ジシアノナフタレンイミド化合物の 合成と有機 EL 素子への応用	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	35
	19	11:20	丸山 尚子	ピリジル基置換ジフルオレン誘導体の合成と 有機 EL への応用	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	37
	20	13:00	宮尾 聡	ピラゾリルジベンゾフラン配位子を有する 青色燐光錯体の合成と有機 EL 素子への応用	城戸 淳二	中山 健一	夫 勇進	39
	21	13:20	楠 貴博	ヘテロ積層型フラーレン FET の性能と大気下安定性	中山 健一	城戸 淳二	夫 勇進	41
	22	13:50	鈴木 文人	電荷発生変調型メタルベース有機トランジスタの創出	中山 健一	城戸 淳二	夫 勇進	43
	23	14:10	橋本 洋平	新規フタル酸イミド誘導体を用いた高配向性を有する 可溶性 n 型有機トランジスタ材料の設計	中山 健一	城戸 淳二	夫 勇進	45
	24	14:40	奥山 雄介	フェニルナフタレン基を末端に持つ液晶性 dendrimer の世代による高次構造とキャリア輸送性	米竹孝一郎	高橋 辰宏	中山 健一	47
	25	15:00	佐藤 武志	液晶性配位子を持つ Ir および Pt 錯体の液晶場 における発光性	米竹孝一郎	高橋 辰宏	夫 勇進	49
	26	15:30	野口 健	液晶ディスプレイ用ヨウ素系偏光膜の偏光特性に 及ぼす PVA の高次構造	米竹孝一郎	高橋 辰宏	粟野 宏	51
	27	15:50	熊谷 信志	強磁性体被覆ナノファイバー/高分子複合体の 磁場配向制御	高橋 辰宏	米竹孝一郎	三俣 哲	53

平成21年度 機能高分子工学専攻・有機デバイス工学専攻 修士学位論文公聴会

B会場 (4号館211教室)

発表日	発表 順序	開始 時間	氏 名	論 文 題 目	修士論文審査委員氏名(候補者)			頁
					主 査	副 査		
2月16日	1	9:30	栗林 哲朗	磁性ゲルのマグネトロロジーに及ぼす粒子分散性の影響	三俣 哲	米竹孝一郎	佐野 正人	55
	2	9:50	鈴木 集太	ゴム補強系ポリマーアロイの T <sub>g</sub> 降下と靱性発現	井上 隆	瀧本 淳一	米竹孝一郎	57
	3	10:10	渡辺 卓朗	無機充填系高分子複合材料を用いた高熱伝導射出成形品の高次構造とその物性	伊藤 浩志	石川 優	杉本 昌隆	59
	4	10:40	丸山 康秀	PP の熔融紡糸性に及ぼす電場印加の効果	杉本 昌隆	小山 清人	石川 優	61
	5	11:00	武田 和也	PS とシリカのナノコンポジット化が気泡構造に与える影響	杉本 昌隆	小山 清人	伊藤 浩志	63
	6	11:20	服部 良平	同種 2 層共押しフィルム成形の外観不良に及ぼす流路形状とレオロジー特性の影響	杉本 昌隆	小山 清人	滝本 淳一	65
	7	13:00	平山健太郎	ポリ塩化ビニルの伸長レオロジーに及ぼす物理架橋の影響	杉本 昌隆	小山 清人	滝本 淳一	67
	8	13:20	玉手 英明	環動ゲルの非線形応力-ひずみ曲線のシミュレーションによる研究	滝本 淳一	香田 智則	杉本 昌隆	69
	9	13:40	日下部大輔	屋外暴露された射出成形品の表面解析	栗山 卓	仁科 辰夫	杉本 昌隆	71
	10	14:10	小池 伸明	品詞解析による「取扱説明書」の問題点抽出	栗山 卓	足立 和成	山本 陽史	73
	11	14:30	高橋 惇二	ポリ乳酸射出成形品の変形機構に及ぼすアニール効果	栗山 卓	飯塚 博	香田 智則	75
	12	14:50	佐藤 夏樹	機能性原子団を含む楕型共重合体組織化膜の分子配列と表面形態	藤森 厚裕	熊木 治郎	岡田 修司	77
	13	15:20	鏡 依怜和	含酸素環化化合物を主鎖に有するポリマーの合成と生分解性	木村 宏	岡田 修司	佐藤 力哉	79
	14	15:50	田澤 豊	リグニン誘導体からのポリマーの合成と生分解性	木村 宏	岡田 修司	佐藤 力哉	81
2月17日	15	9:30	押切 孝仁	ポリビニルオキサザリンの作製とMWCNT 複合体への応用	高橋 辰宏	米竹孝一郎	羽場 修	83
	16	9:50	細谷 裕基	カップスタック型 CNT を用いた高分子の複合機能化	高橋 辰宏	米竹孝一郎	石川 優	85
	17	10:10	山口 雄志	カーボンナノチューブをベースとする高導電性複合体の作製と評価	高橋 辰宏	米竹孝一郎	倉本 憲幸	87
	18	10:40	佐々木和也	コロイド系非線形パターンダイナミクスに与える直流電場と重力の影響	佐野 正人	滝本 淳一	香田 智則	89
	19	11:00	折之内祐樹	水溶性高分子を用いたカーボンナノチューブの選択的分散	佐野 正人	高橋 辰宏	三俣 哲	91
	20	11:20	河村 裕行	固体高分子形燃料電池への応用に向けた高分子膜の強じん性化	石川 優	高橋 辰宏	伊藤 浩志	93
	21	13:00	高井 淳生	ナノ粒子の複合によるポリアミドイミドフィルムの高弾性化	石川 優	高橋 辰宏	香田 智則	95
	22	13:20	齋藤 裕輝	無機フィラーを添加した PP のタフネス	石川 優	杉本 昌隆	宮田 剣	97
	23	13:50	高橋 知也	ブレンドによるウレタン樹脂の弾性率の制御	石川 優	杉本 昌隆	西岡 昭博	99
	24	14:10	池田 遼平	攪拌時間と添加物による米粉生地レオロジー制御と製パン性	西岡 昭博	香田 智則	高橋 辰宏	101
	25	14:40	長沼 智彦	分子動力学シミュレーションにおける高分子一本鎖の粘弾性	香田 智則	西岡 昭博	瀧本 淳一	103
	26	15:00	小座間 琢	高分子量成分添加による高密度ポリエチレンフィルムのヒートシール特性の制御	宮田 剣	西岡 昭博	伊藤 浩志	105